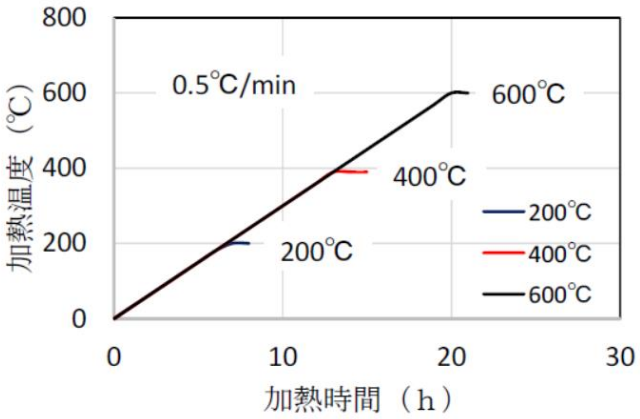
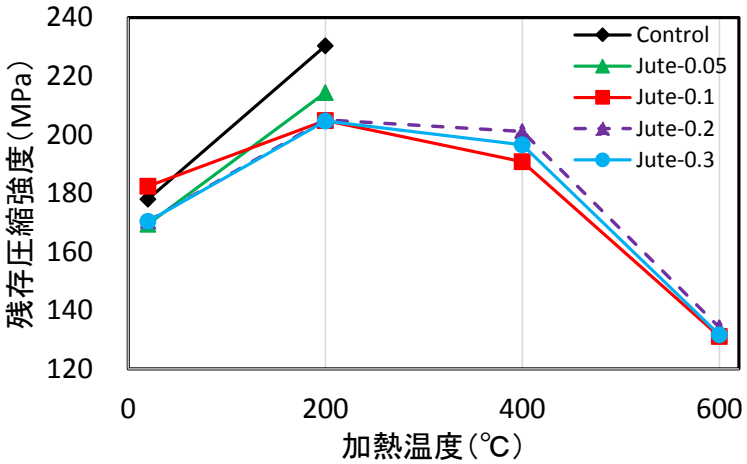
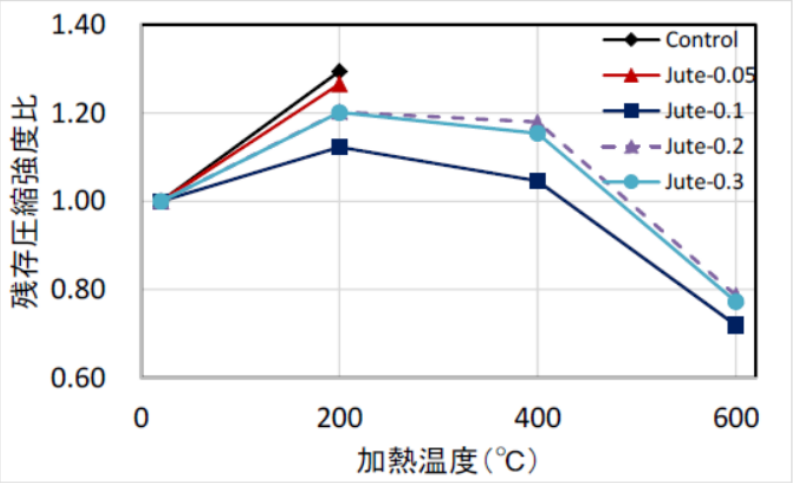
ジュート繊維を混入したUFCの加熱後の残存強度

概要：
天然繊維を適用した超高強度繊維補強コンクリート(UFC)の火災時の爆裂抑制効果を提案するために，爆裂抑制繊維を用いたUFCの加熱試験を実施し，残存圧縮強度試験(200℃，400℃，600℃) を実施した．加熱後の残存圧縮強度試験では，200℃加熱で強度が増加し，400℃と600℃で強度が低下する傾向を示した．